

学校通信『自分に自信と夢を』 第65号 文責 古澤

運動会への道 第3弾 ～運動会を通じて育てたい心と体、そして「生きる力」～



9月8日（火）から運動会の全体練習がスタートしました。全体練習では、児童会からの運動会スローガン発表、校長の話、応援団長からのメッセージ、集団行動、開会式の説明等がありました。台風10号の通過後、3日間の休み明けでしたが、子どもたちは集中して聴いていました。今年度から全体練習の進行を運動会当日の進行計時係の児童が行うことにしました。今回は、6年の大津重元さんが堂々と務めてくれました。



全体指導では、体育主任の高木先生からは、練習の心構え、話の聴き方、集団行動等の指導がありました。 **運動会まであと10日**

1. スローガン発表 「挑戦・感謝・支え合い 困難に打ち勝て！ 大津小最高の運動会」

スローガンは、1～6年生まで全学級で言葉を考え、児童会役員で話し合い決定しました。スローガンには、子どもたちの決意と学級の願いや思いがいっぱい込められています。「新しい運動会のスタイル」に挑戦し、運動会ができる喜びを感じ、友だちと支え合いながら困難を乗り越える運動会を創り上げるスローガンになりました。【児童会：谷口先生・緒方先生・松岡先生】

運動会スローガンの説明

このスローガンに込めた想いは、「挑戦」は、今年できないことが多い中でも、挑み続けるという想いからです。「感謝」は、今まで当たり前でできていたことができなくなって、日常の大切さを感じたからです。「支え合い」は、今年の豪雨災害のときに私たちはたくさんの人と支え合って生きていることを実感したからです。「困難に打ち勝て！」は、コロナウイルスと暑さに負けないという想いでつくりました。たくさんの意見を出していただき、ありがとうございました。みんなで大津小最高の運動会をつくりましょう。



2. 校長先生の話

- 体調が悪かったり、危険と思ったら無理をしないこと。感染症・熱中症の決まりを守る。
⇒全員がケガや病気をせず、運動会当日を迎えること。「自己の健康管理」⇒自分に勝つ
- 一人で出来ないことも、友だちとだったら出来ること。友だちと協力して共に支え合う。
⇒友だちに優しく声を掛けながら、共に達成すること。「成功体験の積み重ね」⇒自信を

3. 応援団長からのメッセージ *メッセージの一部紹介

赤団 潮崎光士郎さん

去年の団長のようにみんなを引っ張って行きたいです。今年は、赤団の4連覇がかかっています。みんなの気持ちを一つにして、今までにない最高の赤団にしていきたいです。

白団 津曲海斗さん

今年は、新しい運動会なので、赤団・青団と協力し合い、僕たちが運動会を盛り上げていきます。だから一つ一つの練習から協力し合い、あきらめずに一緒に頑張りましょう。

青団 岩田幸志さん

運動会まで約2週間程しかないので、1回1回の練習を真剣に取り組み、青団の心をついにし、優勝に導きたいです。どの団よりも格好良いと思える演舞や応援にしたいです。

